



# 2 学年だより

vol.11

令和4年(2022)/12/26

新潟県立柏崎常盤高等学校



## 長かった2学期がようやく終わります

8月26日(金)の始業式の日から2学期が始まり、常盤祭、修学旅行、進路関係の行事も多かったです。県の選挙管理委員会の方による模擬投票もありましたね。先週の大雪には驚きましたね。臨時休校もあり、生徒の皆さんに会える機会が減ったのは残念に思いました。

## 進路について

進路に関しては、11月の分野別進路相談会の実施に向けて、進路希望調査を行いました。「大学」、「短大」、「専修各種学校」などの進路希望と「芸術」・「服飾・家政」・「医療」などの分野も記入してもらいました。「未定」の生徒はおりませんでしたし、今まで、具体的な方面が決まっていなかった生徒も「分野」には記入がありました。少しずつ、自分の希望する進路実現に向けて、気持ちを固めていっているのだなと思えました(良いことですね)。

## 3学期は短いです

さて、3学期は短いです。2年3学期は「3年0学期」と形容されることがあります。定期考査も1回だけです。冬休み期間中に、これまでの学習内容を振り返り、「3年0学期」を迎えて欲しいと思っています。3学期の始業式は1月6日(金)です。全員、元気に登校してください。

### 冬休み課題一覧 (一部を載せました。各自で確認しましょう。)

- |       |   |
|-------|---|
| 現代文   | 「読むナビ現代文」13~18  |
| 古典    | 「新成 古典」11~ 新傾向問題(2)   |
| 数学    | 白チャート数ⅠA、数ⅡBの指定された問題を解いてノートを提出。   |
| 英語表現Ⅱ | 自分で課題を設定し、ロイロノートで提出(できれば表現活動)。  |
| C英    | ① Blossom2 UNIT 10~13 文法項目の基礎をしっかりと確認。<br>② Scramble Basic partⅠ 文法・語法編 part 3 語い |
| 化学基礎  | 「大学入学共通テスト対策 つかむ化学基礎」 P17~P38   |
| 物理    | 1月の進研記述模試の過去問をやる。   |

クラス掲示用

## 令和4年度1月行事予定表

県立柏崎常盤高等学校 教務

日	曜	一般的行事	生徒会・部活動等行事	休 日 教 員 行 計	日	教	総	H	行	計
1	日	元日 学校閉鎖(~1/3)		/						0
2	月			/						0
3	火			/						0
4	水	③Kバック模試		/						0
5	木			/						0
6	金	始業式 頭髪服装検査 モップ交換 課題テスト 第3回いじめに関する アンケート		○	1	4		1	1	6
7	土			/						0
8	日		バレーボール柏崎合同練習会(本校)	/						0
9	月	成人の日 学校閉庁日		/						0
10	火			/	1	6				6
11	水			○	1	5		1		6
12	木	T123		/	1	6				6
13	金	②進研模試		○	1	①5 ②3 ③6	①1			6
14	土	①進研模試 大学入学共通テスト		/						0
15	日	大学入学共通テスト		/						0
16	月	③共通テスト自己採点		○	1	6				6
17	火			/	1	6				6
18	水	T456		○	1	5		1		6
19	木			/	1	6				6
20	金	③学年末考査 清掃なし		○	1	①5 ②6 ③4	①1			6
21	土		なぎなた 強化練習会(新潟東高校)	/						0
22	日			/						0
23	月			○	1	①2 ②4				①2 ②4
24	火			/	1	①2 ②3				①2 ②3
25	水	T123		○	①21 ②0	②5		①2 1		6
26	木	①スキー研修		/	①21 ②0	②6		①6		①2 ②6
27	金		美術部α展(ソフィアセンター)	○	①21 ②0	②6		①6		①2 ②6
28	土		バレーボール1,2年生県大会(新発田)	/						0
29	日			/						0
30	月			○	①21 ②0	②6				①2 ②6
31	火			/	①21 ②0	②6				①2 ②6

修学旅行で初めて飛行機に乗った人も多かったでしょうから、飛行機関係のものを載せたいと思い、2か月連続で飛行機関係にしました（この読み物は、2014年に発表されました）。

（追記 井下さんの達成以後、数人が「乗務3万時間」を達成しています。）出典 Aviation Wire

## 乗務3万時間のANA客室乗務員 「次は3万3333時間」

3万時間——。1250日、約3年半に相当する時間を、客室乗務員（CA）として乗務した人がいる。井下敦子（いのした・あつこ）さん。全日本空輸（ANA/NH）に1975年4月に入社したCAだ。



「仲間にも家族にも感謝したい」と話す井下さん＝  
11月20日 PHOTO: Yusuke KOHASE /  
Aviation Wire

井下さんは11月20日に羽田へ到着する、ロンドン発NH278便に乗務、乗務時間3万時間を達成した。到着後、ANAのオフィスで同僚や関係者がお祝いのセレモニーを開催した。

セレモニーは井下さんには内緒で開催。オフィスでは多くの同僚と、3万時間を祝うボードとくす玉が歓迎、井下さんはオフィスに入ると驚いた表情を見せた。井下さんを出迎えた同僚の中には、涙ぐむ人も見受けられた。

3万時間を達成した井下さんは「とにかく『感謝』のひとこと。仲間にも支えられたし、留守宅の家族にも感謝したい」と、同僚や家族に対する感謝を表現。職場環境も重要だったようで、「居心地のいい職場。人間関係でストレスを感じたことがなかった」からこそ達成できたのだという。

印象に残っているフライトとして、育児休業明けのワシントン線での乗務を挙げ、「制服に腕を通したときに『子どものためにもがんばらないと』と思った」と振り返った。

ロンドン出発前の時点で、2万9995時間。達成の瞬間はロシアを縦断する欧州とアジアの境目、ウラル山脈上空付近だったという。「休憩時間だったので、心の中で乾杯した」井下さん。機長は知っていたが、あえて淡々としていたようだ。



乗務員たちとのブリーフィングであいさつする井下さん  
= 11月20日 PHOTO: Yusuke KOHASE/Aviation Wire

羽田到着後、飛行機を降りてからクルー全員が花道を作って祝福。その際、折り紙でできた花やメダルをプレゼントされた。NH278便と一緒に乗務したCAの1人が呼びかけ、ロンドン滞在中にみんなで制作したのだそうだ。

達成への意識はまったくなかったものの、達成したら「欲が出た」井下さん。2015年3月で定年退職するが、4月以降もセーブしながら乗務を続けるという。次の目標は「キリがいいので、3万3333時間」に設定した。

1970年にTBS系で放送されたドラマ『アテンションプリーズ』を観てCAになることを決意した井下さん。これからCAを目指す人に対しては「心も体も健康が第一。人に何かをすることが楽しいと思える人にチャレンジしてもらいたい」とエールを送った。

3万時間を超える乗務は、日本のCAでは初めて。井下さんに次いで3万時間を達成するのは、いつ、誰になるのだろうか。



写真 左 くす玉に驚く井下さん= 11月20日 PHOTO: Yusuke KOHASE/Aviation Wire

写真 右 「祝 井下さん 30000H!」とカードで祝福するNH278便の乗務員たち。  
首から下げているのは乗務員たちが制作したメダル。  
= 11月20日 PHOTO: Yusuke KOHASE/Aviation Wire